BLIND COMMUNICATOR

公開講演会

「見えない世界で見えてきたこと」



36歳で突然の失明という経験を経て、見えない世界と見える世界をつなぐ活動を続けている石井健介氏。見えない世界での実体験や日常の気づきを通じて、これからの社会を生きる上で視点を変えることの重要性、見えないからこそ見えてくる人の温かさや生き方のヒントを教えていただきます。

Profile

石井健介 KENSUKE ISHII

ブラインド・コミュニケーター

1979年生まれ。アパレルやインテリア業界を経てフリーランスの営業・PRとして活動。2016年の4月、一夜にして視力を失うも、軽やかにしなやかに社会復帰。ダイアログ・イン・ザ・ダークでの勤務を経て、2021年からブラインドコミュニケーターとしての活動をスタート。見える世界と見えない世界をポップに繋ぐためのワークショップや講演活動をしている。また2012年からセラピスト活動を開始。自然体でニュートラル、自分の内側にある静けさと穏やかさを見つけるための水先案内をしている。

協力　株式会社 ヘラルボニー　HERALBONY

日時　令和8年 2026 11.25 WED 18:00〜19:00

場所　松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
愛媛県松山市桑原3丁目2-1

参加方法　参加無料 / どなたでもご参加いただけます。
右の二次元バーコードよりお申し込みください。
申込締切　11月18日（水）

愛媛銀行　松山東雲女子大学 松山東雲短期大学

本講演会は、愛媛銀行寄付講座「現代社会とライフデザイン」の一環として開催し、SDGsの理念のもと「多様性の尊重」と「相互理解」について皆様と考えます。



お問い合わせ先
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
TEL　089（931）6211
受付時間　9：00 〜 17：50
mail：kouhou@shinonome.ac.jp

株式会社 ヘラルボニー

HERALBONY





異彩を放つ作家とともに、
新しい文化をつくる
クリエイティブカンパニー

株式会社ヘラルボニー（HERALBONY Co., Ltd.）は、2018年7月設立、岩手県盛岡市に本社を置く企業。「異彩を、放て。」をミッションに、双子の松田崇弥・松田文登の両氏が共同代表を務める。主に知的障害のある作家とライセンス契約を結び、支援ではなく対等なビジネスパートナーとして正当なロイヤリティを還元する仕組みを構築。アートライフスタイルブランドの展開、企業とのコラボレーション、ギャラリー運営、多様性理解を促す研修プログラムなどを手がける。パリに欧州子会社を設立するなど海外展開も進め、「障害」のイメージを変えることを目指している。

